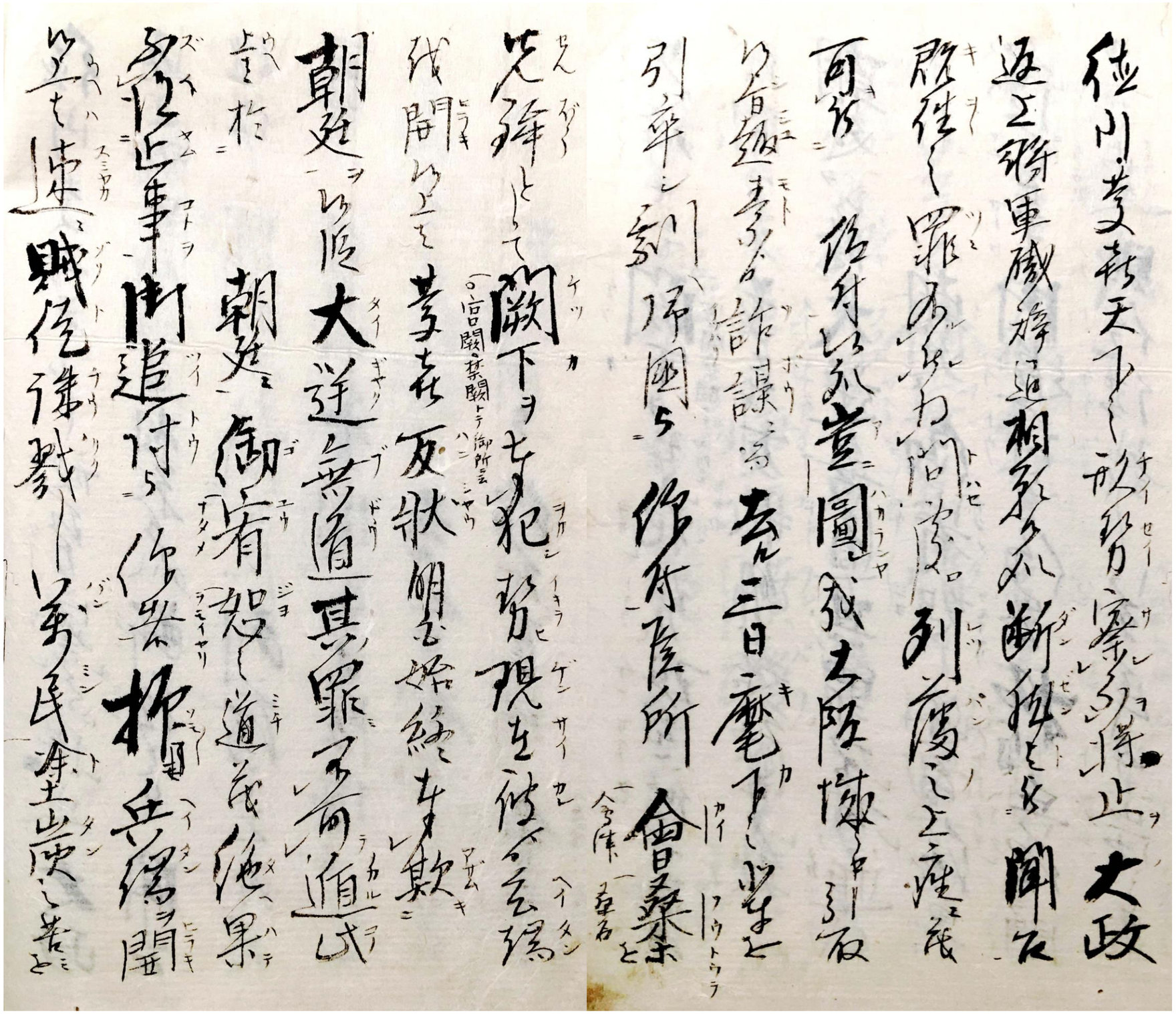
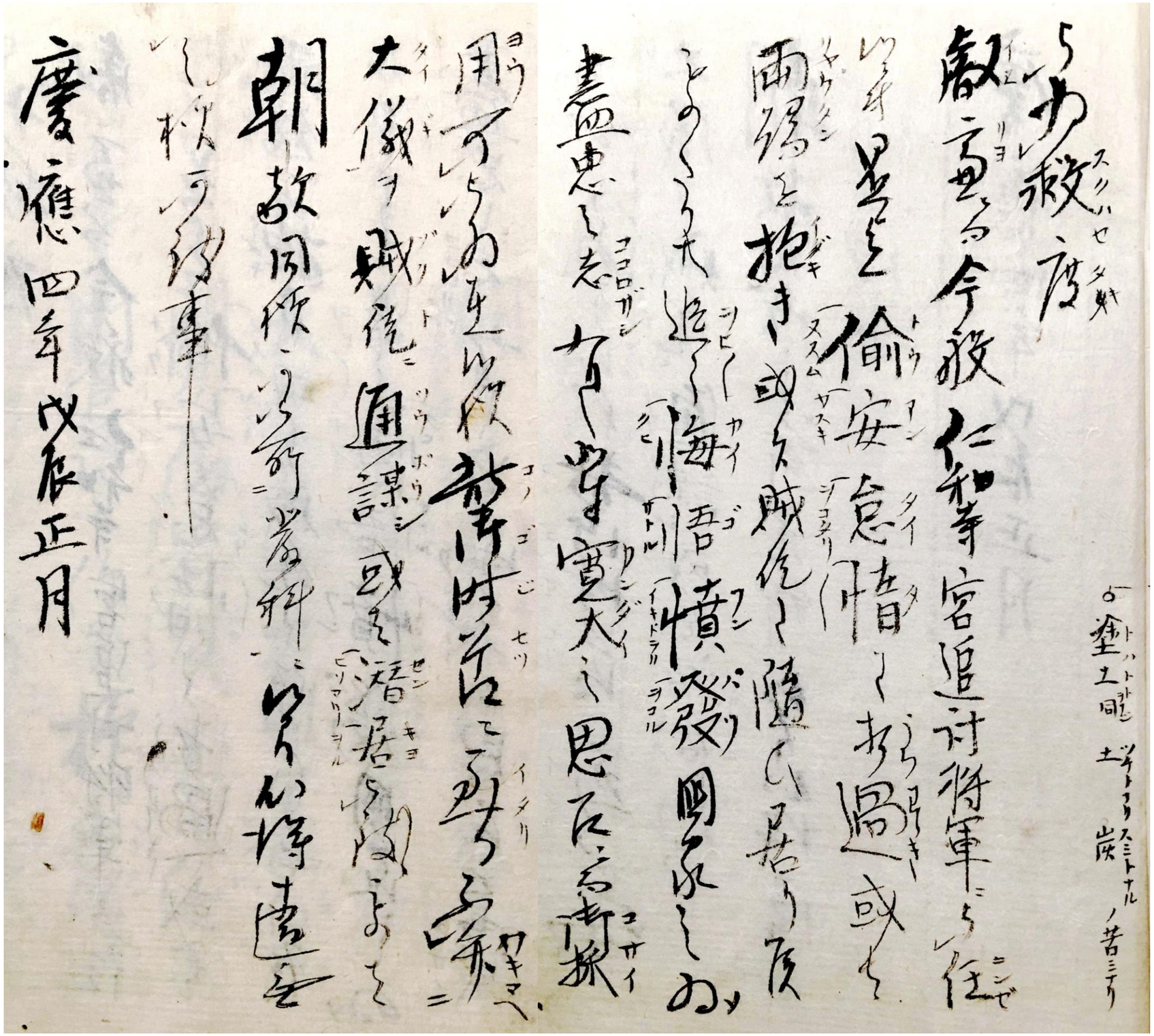
史料　京師　御高札之写（慶応４年２月写之）



徳川茂栄天下ヲ私ニ窃ム事止　大政
返上ニ相成候上ハ其公断絶ヲ以　聞召
殿仕ル罪ヲ問ハル可キ　列藩之上庭ニ
而ハ　徳川以ル豈図ラン哉上阪陳中引取
り者逆賊詐謀ヲ　去ル三日麾下ヲ率ヒ
引率シ京師ヲ　犯ス　徳川氏ノ所　會桑
（会津・桑名）

（○宮闕ヲ禁闕トテ御所ニハ）
殿門ヲ　茂栄反狀明白ニ　紛ル無キ
朝廷ヲ以テ　大逆無道　其罪ヲ問ハ
ル可キ　朝廷　御宥恕ヲ道義ニ依ル
多ク正事ヲ　聞追付ヲ　徳川氏ノ
ヲ速ニ　賊徒ヲ誅戮シ　生民塗炭ヲ救ヒ

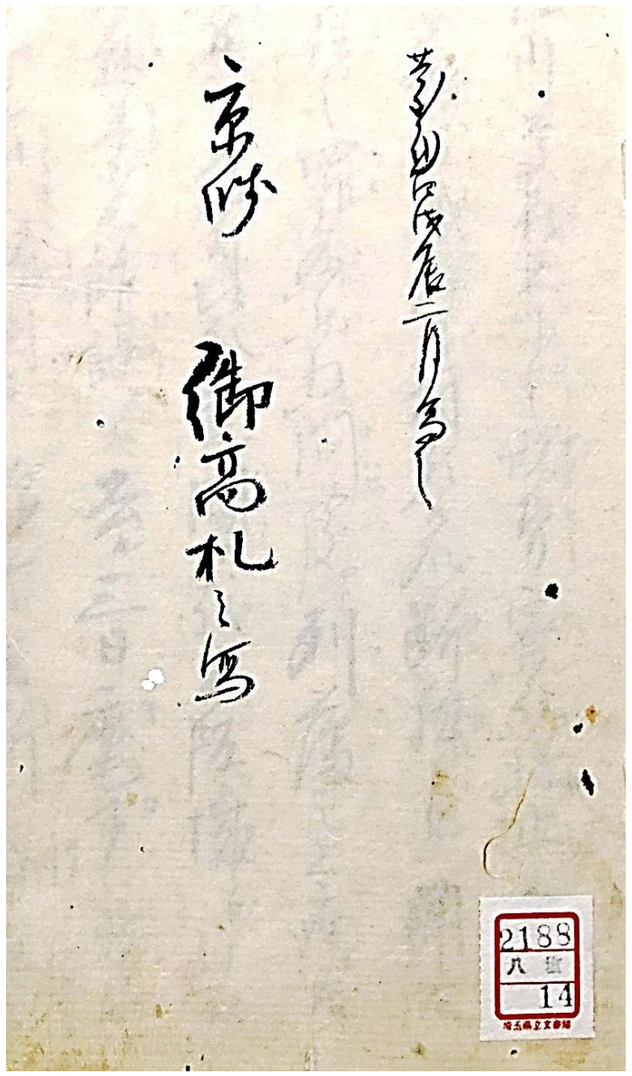


少殺啓

敵高名今殺仁和寺宮追討將軍ニ任セ
ル事畏ミ倫安怠惰ニ打過或ハ
西陽ヲ抱キ朝ニ賊徒ニ隨ヒ吾ト
ヒトリ海川ヲ横發図ルヲ
ハ畫思ヒ夜寢ル思ヒ高恥
用ヒラルヲ以テ生ル殺
大儀ヲ賊徒ニ通謀或ハ潛居ヲ
朝敵同様ニ以テ
し被ル仰事

慶應四年戊辰正月

埼玉県立文書館
2188
八重
14



京所

御高札ヲ写

芝田兵庫ニ有ル